

### 〈凡例〉

- ・本集成は、昭和五十九年度に、京都国立博物館文化財保存修理所における文化財の修復時に確認された銘文（納入品を含む）を収めたものである。

- ・配列は、彫刻・絵画・工芸に分け、それぞれの銘文の年代順とし、年紀のないものを後にまとめた。

- ・銘文の解説は担当者側の判断によつたが、なお参考資料として、図版・挿図をできるだけ多く入れた。

- ・改行は原文どおりを原則としたが、比較的新しいものについては「」により改行を示したものがある。なお漢字は新字体に統一した。

- ・法量の単位はセンチメートルである。

- ・各銘文の末尾に、①西暦年 ②修理施工者 ③参考文献 ④所在地 ⑤備考を付した。

- ・銘文の解説、釈文の作成は、当館の難波田徹（資料調査研究室長）、伊東史朗（主任研究官）、赤尾栄慶（資料管理研究員）の三者が担当した。

- ・本集成は、担当者が修理所で行つた銘文の調査に基づく。その際、各工房から写真等の資料の提供を受け、図版および挿図として使用した。

昭和五十九年度

## 修復文化財関係銘文集成

目 次

彫刻

1	弥勒仏坐像	建久七年八月十日・延文元年六月六日銘	香川	長命寺	
2	大日如來坐像	弘長三年十月廿日銘	山形	慈恩寺	
3	十二神将（戌神）立像	正安二年六月十三日銘	神奈川	曹源寺	
4	寂室和尚坐像	応安五年七月廿一日・同七年三月廿三日・晦日・四月廿六日銘	滋賀	永源寺	
5	維摩居士坐像	長禄四年七月十八日銘	奈良	興福寺	
6	金剛力士立像（吽形）	文明十年十月二日銘	和歌山	補陀洛山寺	
7	千手觀音立像	弘治二年二月六日銘	大分	岩戸寺	
8	三十番神及び隨神坐像	貞享元年八月十五日銘	兵庫	本興寺	
9	日道上人坐像	貞享元年十月十三日銘	兵庫	本興寺	
10	日存上人坐像	貞享元年十月十三日銘	兵庫	本興寺	
11	藥師如來坐像	元禄六年七月七日銘	滋賀	延暦寺	
12	聖觀音立像	享保五年九月銘	高知	発生寺	
13	不動明王坐像	享保九年十一月銘	神奈川	下溝八幡神社	
14	金剛力士立像（阿形）	享保十二年三月銘	大分	神角寺	
15	金剛力士立像（吽形）	宝曆八年十二月十九日銘	京都	多祢寺	
16	大日如來坐像	嘉永二年閏四月十七日銘	京都	清水寺	
17	時宗祖師像（その六）	安政五年正月五日銘	京都	長樂寺	
18	金剛力士立像（吽形）	慶應四年三月・昭和十七年十二月八日銘	廣島	千代田町	
19	阿弥陀如來立像	（年紀不明）	奈良	西方院	

絵画

20	阿弥陀如來立像	（無年紀）	愛知	宝勝院	
21	不空羈索觀音坐像	（無年紀）	奈良	不空院	
22	仏涅槃図	貞治三年・文明十六年銘	岐阜	永保寺	
23	地藏菩薩像	文明八年二月三日銘	福井	高成寺	
24	一字金輪像	万治三年六月銘	東京国立博物館		
25	十六羅漢像	寛文十年正月二十七日銘	兵庫	大覺寺	
26	二河白道図	天和三年銘	島根	萬福寺	
27	阿弥陀二十五菩薩來迎図	元禄十五年十月銘	群馬	宗本寺	
28	天庵妙授像	宝永六年銘	京都	西山別院	
29	桜に牡丹図	宝永七年八月十五日銘	京都	高山寺	
30	義湘像	宝曆十二年十一月十二日銘	京都	安國寺	
31	妙法尼像	寛文十年二月廿二日銘	京都	本法寺	
32	十六羅漢像	文化十二年七月銘	東京国立博物館		
33	黒田如水画像	明治十三年八月十四日銘	福岡	円清寺	
34	阿弥陀聖衆來迎図	明治二十六年一月銘	奈良	松尾寺	
35	五大明王像	明治二十七年三月五日銘	岐阜	国分寺	
36	両界曼荼羅図	（無年紀）	広島	不動院	
37	能装束	紫白織江戸段熨斗目	文化八年三月銘	広島	嚴島神社

## 彫刻

木造彩色 像高七三・五

### 〔像内頭部納入経巻奥書〕

1 弥勒仏坐像（図1）香川県指定文化財

一軀

弘長三年（大歳癸亥）十月廿日常陸国笠間郡小山寺

大檀那前長門守藤原朝臣時朝 執筆僧迎雲

木造漆箔 像高八六・六

香川 長命寺

### 〔像内背部墨書き〕

態以者僧忍朗女大施主乘□

建久七年（歲次丙辰）八月十日丁僧忍朗

奉修造弥勒菩薩別口

□□二□□□六月田四日

### 〔像内両足部墨書き〕

奉修造弥勒菩薩并□動毘沙門

惣持寺住持比丘尼慶順敬白

暑延文元年（丙申）六月六日記之

①建久七年（一一九六）・延文元年（一三五六） ②（財）美術院 ④山形県寒河江市大字慈恩

寺地籍三一 ⑤この経巻（大毘盧舎那成仏神変加持経巻第一一巻）  
を収納していた経筒の概要是次のとおり。

経筒 高さ二七・五 径三・二 円筒形 竹製 外側素地 内

側柿渋塗り

蓋 高さ一・八 径三・二 半球形 桐製 表面素地 桜部  
墨塗り

3 十二神将（戌神）立像（図3）神奈川県指定文化財

一軀

神奈川 曹源寺

木造彩色 像高八二・七

①建久七年（一一九六）・延文元年（一三五六） ②（財）美術院 ④山形県寒河江市大字慈恩

寺地籍三一 ⑤この経巻（大毘盧舎那成仏神変加持経巻第一一巻）  
を収納していた経筒の概要是次のとおり。

### 〔像内胸部墨書き〕

本乃志んハ

けんきうのころ（花押）

ほとけな里

2 大日如来坐像（図2）山形県指定文化財

山形 慈恩寺

一軀

〔像内腹部墨書〕

正安二年六月

十三日

志う里したて

まつる仏者

わかさのほつけう  
(空走か)

宗慶

〔像内背部墨書〕

（梵字）塔印

（花押）

（花押）

①建久年間（一一九〇—一九九）・正安二年（一三〇〇）  
②（財）美術  
院 ④神奈川県横須賀市公郷町三一―三

（第十七紙）

右翻先妣尚一大師墨跡縕写 大乘妙典秘密  
真言所集功德奉為 開山永源円応禪師真慈  
推崇品位回慈功德奉為尚一大師覺靈莊  
嚴報地伏願神超淨域業謝塵勞蓮開上品之  
花仏授一生之記法界含識同生樂土者也

右伏請 三寶證明 竜天炳鑒

応安七年四月廿六日 祀沙門永祀敬白

（第十八紙）

4 寂室和尚坐像（図4）重要文化財  
滋賀 永源寺 一軀  
木造彩色 像高七六・七  
衆生

東方阿揭陀光明電王 南方設祇嚩光明電王 西方主哆光光明電  
王 北方蘊多末尼光明電王 難陀跋難陀八大龍王 一切諸天  
八部聖衆 日本国内大小神祇諸大明神諸大權現虛空火陸一切

〔像内納入經卷墨書〕

\* 識語と思われる部分のみを書き出した。

（第十二紙）

（梵字）塔印 金剛界灌頂印明

（梵字）五古印 胎藏界灌頂印明

（第十九紙）

応安七年甲寅三月二十三日 小師比丘脅劔（花押）

（第二十紙）

（梵字）開塔印 金界二重  
（梵字）閻塔印 胎界二重  
（梵字）塔印 三重  
縛日羅合素乞史摩 賀引薩怛  
縛合吽吽 金界阿闍梨行位  
阿引尾羅吽欠吽紹哩二惡胎界阿闍  
入

梨行位  
（第十三紙）

(第二十一紙) 沙門曇讖敬白

(第四十五紙) 無作三身■種子

(第四十九紙)  
(抹消)

(梵字三行)

(梵字) 三種法華

(梵字) 性體

(梵字) 五陰世間

(梵字) 衆生世間

(梵字) 國土世間

(梵字) 法華正體

(梵字) 正宗沙門以岩  
(花押)

聖石

(花押)

(第二十七紙)

弟子永果敬書

(第三十六紙)

小師禪悅謹書

(第三十九紙)

小師比丘永哲見年廿九歲謹書了

(第四十紙)

小師昌覺

(第五十一紙) 德林押書

(第五十二紙) 応安漆年三月晦日小師比丘永哲謹書了

(第五十三紙) 開山永源円応禪師之小師比丘永哲謹書了

(第五十四紙) 弟子永哲書了

(第五十五紙) 小師比丘崇高謹書了

(第五十六紙) 南無本師釈迦牟尼仏五十八代円応禪師小師永哲謹書了

(第五十七紙) 小師比丘崇高謹書了

(第五十八紙) 開山永源円応禪師弟子永哲謹書了

(第五十九紙) 小師比丘永哲謹書了

(第六十紙) 小師比丘永哲謹書了

(第六十一紙) 小師比丘永哲謹書了

(第六十二紙) 小師比丘永哲謹書了

(第六十三紙) 小師比丘永哲謹書了

(第六十四紙) 小師比丘永哲謹書了

(第六十五紙) 小師比丘永哲謹書了

(第六十六紙) 小師比丘永哲謹書了

(第六十七紙) 小師比丘永哲謹書了

敬

(第一百九紙)

小師曇讖

(第一百二十)

達磨宗沙門 永釈敬書

(第一百二十四紙)

小師英顏敬書

(第一百二十八紙)

小師比丘永哲謹書了

(第一百三十二紙)

南無本師釈迦牟尼佛五十八代小師比丘永哲見年廿九歲謹書了

(第一百三十九紙)

小師比丘永哲見年廿九歲

是書了

(第一百五十紙)

小師曇猷謹書

(第一百六十三紙)

德林拝書

(第一百六十五紙)

弟子永果敬書

(第一百六十九紙)

本師釈迦牟尼如來直下五十八代伝法比丘禪英拝書

(第一百七十八紙)

仏心宗沙門禪悅拝書

(第一百八十二紙)

本師釈迦牟尼佛五十八代小師比丘永哲敬書

(第一百八十八紙)

小師比丘永哲敬書了

(第一百九十六紙)

思賢拝書

(第一百九十八紙)

小師英願敬書

(第二百一紙)

英顏敬書

(第二百六紙)

比丘思賢書

(第二百九紙)

榮運拝書

(第二百十一紙)

元猷拝書

(第一百十六・一百十七紙貼紙)

小師比丘永哲敬書

了

(第二百二十一紙)

小師比丘曇竹謹書了

(第二百三十二紙)

元猷書

(第一百三十三紙)

七遍謹書了小師比丘永哲

(第一百三十五紙)

円應禪師自讚

身披釈服手掬瓶心獨步方外眇視

叢林只覲風高月皎都忘水寒雲深

這般一箇贊浮罔古往今來奄也無

應安七年季春日小師比丘永釈(花押)

僧問趙州狗子還有仞性也無州云無

生生世世提撕此話逼起疑情以悟

為期矣右永釈願文也

①応安五年（一三七二）・応安七年（一三七四）②（株）宇佐美松鶴  
堂 ④滋賀県神崎郡永源寺町大字高野 ⑤第一一十三紙に紙背文書  
（消息）がある。その他に、陀羅尼・名号・印仏・偈頌等が納入され  
る。

①長禄四年（一四六〇）②（財）美術院 ④奈良県奈良市登大路町四  
八 ⑤像内には、建久七年（一一九六）の造像銘があるが、現在は  
確認できない。

5 維摩居士坐像 国宝

一軀

奈良 興福寺

木造彩色 像高八八・一

〔台座天板裏面墨書き〕

惣座一乘院方

長禄四年庚辰七月十八日

東金堂淨名四天

内多門天十二神之内

戊口緑色沙汰畢

絵所人數七人

小波芝一蘗因幡法眼尊惠

六芝同三京ハテ常陸定濟

五芝四同二蘗武藏觀盛

越前清春

民部觀覺

三河觀專

出雲尊順



6 金剛力士立像（吽形）（図5）大分県指定文化財

一軀

大分 岩戸寺

石造 像高一七〇・〇

〔背面陰刻書き〕

院主藤原都登丸

奉造立豊後国六郷山岩戸寺仁王之事

文明十年戊戌十月二日大願主豪範

①文明十年（一四七八）②（財）美術院 ③望月友善『大分の石造美術』（木耳社 昭和五十年）④大分県国東郡国東町大字岩戸寺

7 千手観音立像 重要文化財

一軀

和歌山 補陀洛山寺  
木造素地 像高一七二・〇

〔光背表面墨書き〕

木造彩色

(三十番神像) 像高約一五・〇

(隨神坐像) 像高三〇・〇

就浦陀洛寺火事御本尊出申則本尊宮殿入仏仕候処  
 御手洛訖然所河堰万松居士依夢想開帳仕御手付申其時之  
 仏師者新宮之住一沙門也

法印時太刀一振之本願江州住愛嚴上人清信

弘治二年二月六日 □ □

〔左脇手矧面墨書〕

さいかふ□ (花押)

〔右脇手矧面墨書〕

(花押) (花押)

①弘治二年(一五五六) ②(財)美術院 ④和歌山県東牟婁郡那智勝浦町浜の宮三四九

六号像	五号像	四号像	三号像	二号像	一号像	
	八月同十五日 三日 日顕	貞享元甲子年 廣田大明神 南無妙法蓮華經	貞享元甲子 諏訪大明神 南無妙法蓮華經 日顕(花押)	熱田大明神 南無妙法蓮華經 朔日 日顕(花押)	日顕(花押)	背部墨書
日顕(花押)施主 大坂鴻池屋ヲマン		(日顕花押)施主 又三郎	施主島屋菊十郎	施主鴻池屋ヲマン	日顕(花押)	台座背面墨書

四日 氣比大明神 貞享元甲子年 八月十五日	廣田大明神	諏訪大明神	熱田大明神 貞享元甲子年 八月十五日	右 貞享元甲子 八月十五日
--------------------------------	-------	-------	--------------------------	---------------------

七号像	八号像	九号像	十号像	十一号像	十二号像	十三号像	十四号像
	鹿島大明神 南無妙法蓮華經	鹿島大明神 南無妙法蓮華經					
施主 又三郎	日頭(花押) 施主 樋口屋平四良	日頭(花押) 施主 守部屋八良兵衛内儀	日頭(花押) 施主 北野天神	日頭(花押) 施主 江文大明神	施主 本興寺日頭上人	施主 本興寺日頭上人	賀茂大明神 南無妙法蓮華經
八月十五日	八月十五日	八月十五日	八月十五日	八月十五日	八月十五日	八月十五日	八月十五日
氣多大明神 貞享元甲子年	鹿島大明神 貞享元甲子年	日頭(花押) 施主 大原大明神	春日大明神 南無妙法蓮華經	施主 本興寺日頭上人	施主 本興寺日頭上人	施主 小橋屋三之助	日頭(花押) 施主 岸田屋道珠内方
十五号像	十六号像	十七号像	十八号像	十九号像	二十号像	二十一号像	
施主 小福屋三之助	施主 本興寺日頭上人	施主 本興寺日頭上人	施主 樽屋善兵衛	施主 天照太神	施主 八幡大菩薩	施主 賀茂大明神	
八月十五日	八月十五日	八月十五日	八月十五日	八月十五日	八月十五日	八月十五日	
大原大明神 貞享元甲子年	春日大明神 南無妙法蓮華經	春日大明神 南無妙法蓮華經	平野大明神 南無妙法蓮華經	貴船大明神	天照大神 南無妙法蓮華經	八幡大菩薩	賀茂大明神 南無妙法蓮華經
日頭(花押) 施主 松尾大明神	日頭(花押) 施主 貞享元甲子年	日頭(花押) 施主 大原大明神	日頭(花押) 施主 春日大明神	日頭(花押) 施主 平野大明神	日頭(花押) 施主 貴船大明神	日頭(花押) 施主 天照大神	
八月十五日	八月十五日	八月十五日	八月十五日	八月十五日	八月十五日	八月十五日	
岸田屋道珠内方	施主 小橋屋三之助	施主 本興寺日頭上人	施主 本興寺日頭上人	施主 樽屋善兵衛	施主 本興寺日頭上人	施主 本興寺日頭上人	

二十八号像							
	二十七号像						
	二十六号像						
	二十五号像						
	二十四号像						
	二十三号像						
	二十二号像						
	二十九号像						
	三十一号像						
	三十号像						
	三十二号像						
	三十三号像						
	三十四号像						
	三十五号像						
	三十六号像						
	三十七号像						
	三十八号像						

〔背部墨畫〕	9 日道上人坐像	①貞享元年(一六八四) ②(財)美術院 ④兵庫県尼崎市開明町三一 十三	日顎(花押) 施主 江村竹本平内	日顎(花押) 施主 八月十五日 廿九日	兵主大明神 南無妙法蓮華經 八月十五日 廿九日	施主 鴻池屋ヲマン	三上大明神 南無妙法蓮華經 八月十五日 廿七日 日顎(花押)
御木像	木造彩色 像高五五〇 一軀	兵庫 本興寺	日顎(花押) 施主 天王寺屋又太郎	日顎(花押) 施主 江村竹本平内	吉備津大明神 貞享元年子年 廿九日	兵主大明神 南無妙法蓮華經 八月十五日 廿九日	貞享元年甲子 三上大明神 八月十五日
奉彩色日道上人							
廿六日 健部大明神 貞享元年子年 八月十五日	赤山大明神	八月十五日 貞享元年子年 祇園大明神	住吉大明神 貞享元年子暦 八月十五日	稻荷大明神			
廿五日	施主 当所守部屋八良兵衛 内儀子共	施主 嶋屋新十郎	小橋屋三之助	久々知村次郎左衛門内方	施主		
廿四日	日顎(花押)				日顎(花押)		
八月十五日	赤山大明神 南無妙法蓮華經 廿五日	貞享元年甲子年 祇園大明神					

木造彩色 像高五五〇  
一軀

兵庫 本興寺

9 日道上人坐像

〔背部墨畫〕

御木像

奉彩色日道上人

南無妙法蓮華經施主列祖

日顯

貞享元<sub>甲子</sub>年

十月十三日 日道聖人 日顯（花押）

伏見屋源左衛門  
内儀

日顯（花押）

貞享元<sub>甲子</sub>十月十三日

〔台座裏面墨書〕

奉寄進日道聖人彩色并礼盤

施主日顯（花押）

貞享元<sub>甲子</sub>歲十月十三日

①貞享元年（一六八四） ②（財）美術院 ④同前

11 藥師如來坐像 重要文化財

滋賀 延曆寺 一軀

木造漆箔 像高一二五・七

〔像内胸腹部墨書〕

惠心僧都御作

南無大恩教主釈迦牟尼尊

元禄六年癸酉七月七日再興

住寺武州勝鹿郡東葛西上鎌田村

蓮華院弟子一印觀阿

為無上大菩薩□造之

10 日存上人坐像

兵庫 本興寺 一軀

木造彩色 像高五五・〇

〔背部墨書〕

施 滿山題目講

主

〔台座裏面墨書〕

奉寄進日存聖人彩色并礼盤

施主攝州天滿

元禄六<sub>癸酉</sub>天七月七日再興

天下和順赤尾村<sub>恵心</sub>

惠心僧都御作西脇僧長広目二天

（釀迦如來梵字）大興善寺中興住寺

勝家三村

同村

壹印房

觀阿  
(花押)

武州勝鹿郡東葛西

上鎌田村西光寺弟子

藥師同作地藏菩薩同作

京大仏師西川善右衛門

①元禄六年(一六九三) ②(財)美術院 ④滋賀県大津市坂本本町四  
二二〇

12 聖觀音立像 須崎市指定文化財

一軀

高知 發生寺  
木造彩色 像高八五・一

〔台座心棒墨書〕

享保五<sub>庚子</sub>歲九月吉日

大坂本町五丁目

再興 大仏師

法橋宮内

〔台座蓮肉裏面墨書〕

享保五  
子庚年

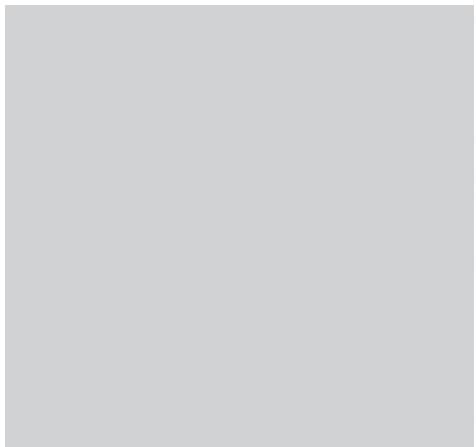
九月吉日

再興  
正觀音

□  
□  
□  
□

大仏師

法橋宮内



〔像内胸腹部墨書〕

仏工  
鎌倉扇谷住

運慶法印未有

不動尊像作者  
三十一才作

同郡同所住

仏工後藤左近

享保九年

十一月

〔像内背部墨書〕

相州高座部下溝村

大光院

建立施主  
常照代

本尊  
仏出来口入

座間村大坊

新田村寿明院

①享保九年(一七二四) ②(財)美術院  
④神奈川県相模原市下溝一

四七九

13 不動明王坐像 相模原市指定文化財

神奈川 下溝八幡神社  
木造彩色 像高三八・〇

一軀

①享保五年(一七二〇) ②(財)美術院 ④高知県須崎市鍛治町四一  
九 ⑤他に、文中に享保五云々と読める覚残欠(一紙分)がある。

一軀

大分 神角寺

木造 像高二四七・五

## 〔像内納入木札墨書〕

奉中興莊嚴二王善神意趣之事

一（梵字ア・ウーン）之二王者雲慶作鎮護國家之「善神也大且  
主中川内膳正久忠公御子」殊繁榮時願主當山住職東之坊」大  
阿闍梨宥善北之坊同賢隆敬「修焉于時享保十二籠二丁未天

三月吉祥日

大仏師

法橋山本左門

## 〔同裏面墨書〕

初莊嚴記也

大日本國鎮西豊州大野庄神角寺二王御結緣事次第不同」本家領  
家 地頭藤原信量 預所僧心源 加賀法眼樂快「助阿闍梨良  
慶 沙弥法阿 沙弥阿法 藤原量道 沙弥寛信「藤原重頼  
藤原重遠 沙弥光忍 氏重支 橋高実并女大施主「幸慶 明  
印 忍秀 正忍 円証 忍意 義範 実道「大仲臣未長 広  
□ 平助俊 良秀 源誓 賴秀 道勝「増快 賴尊 玄海  
祐覚 劝請 覚弁 幸快 覚算「千鶴 熊鶴 岩若 青鶴  
禪昭 重繼 定忍 重覚「又熊 彦石

①享保十二年（一七二七） ②（財）美術院 ④大分県大野郡朝地町大  
字鳥田一三五四

一軀

京都 多祢寺

木造 像高三五八・〇

## 〔右足柄外側墨書〕

仁王門大破ニおよび宝暦八戊寅年七月廿四日より普請に取かり□作等共十一月廿五日迄建立成就いたし大工引寄藤兵衛門作之次ニ仁王両像事之外損同廿六日直ニ引「仏師まさの大工藤兵衛鎌など」貳百丁ニ餘に及てうち替天衣何角悉痛六ヶ敷處漸取繕極月下旬すきまでに再興相済申候也

宝暦八戊寅年十二月十九日末刻書之

筆者秀寛  
願主秀範

## 〔右足柄前方墨書〕

常住秀寛

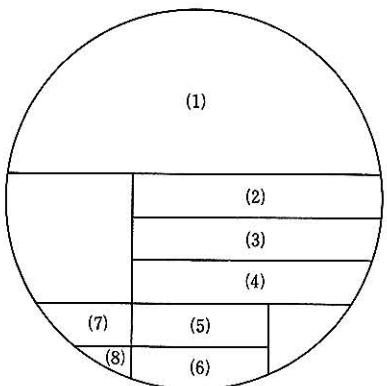
①宝暦八年（一七五八） ②（財）美術院 ④京都府舞鶴市多祢寺三四  
六

大日如來坐像  
重要文化財

一軀

木造漆箔 像高二三三・〇  
京都 清水寺

〔台座天板上面墨書き〕



(1)

先祖代々土田氏智寛  
義宗 智功 智円 智春 智正  
淨寿

山田氏先祖代々

妙貞 無覚童子

西組 荣講

東組 荣講

山崎屋庄太郎  
町御奉行  
木村雄祐

栄光譽

右講中  
家内安全

十二社  
永楽講

十二社  
神榮講

水榮講  
造之

仏師山本茂兵衛

長谷川講中  
立元  
西村氏

高田氏先祖代々

惠順  
七三郎

高田孫

卯の  
七次郎  
高野源兵衛先祖代々

いと

儀三郎

顯信士

円山西村氏先祖代々  
寺田氏先祖代々土  
守神定院

きん  
寿生

広海院無涯淨氏居士

神惠講

同長次郎

先祖代々土田氏  
先祖代々木本氏

洛中洛外千百六十丁町

当中与一円先再造

現王円照代蓮

供養

十二社  
大榮講

十二社  
長榮講

諸施主火難方除家内

安全商売繁榮先

祖代々菩提之ヲメ也

于時嘉永二酉閏四月十七日

(2) 藤屋惣兵衛」高山儀兵衛」同天助」浅井氏」金剛寺」高島屋長三

郎」光誉薩善禅定門」矢木氏□」大坂屋吉兵衛」己歳男」橋本

久右衛門」井筒屋久右衛門」菊屋又三郎」高津屋利右衛門」丸屋

ふく」丸屋弥兵衛」丸屋しな」戸田氏」亥歳女」松坂屋伊兵衛」

北野屋利兵衛」達富氏」菱屋利右衛門」中年ノ女」中京某」尾張

屋新助」屋嘉七」□屋惣兵衛

(3) 大和屋□□」□屋久□」尾野屋吉兵衛」絹屋平兵衛」□屋

利兵衛」茶碗屋常八」近江屋半兵衛」桔梗屋安兵衛」八□屋久兵

衛」□屋孫兵衛」城州○○宿大夫嘉十郎」己歳男」泉屋佐兵衛」丸屋□

衛」為安全何某」山城屋甚兵衛」徳□」河内屋半兵衛」徳島

屋市右衛門」順覚□湊氏」松屋権兵衛」茶屋嘉兵衛」大沼正七」

近江屋小兵衛」山城屋□」丹波屋長□」大浜屋新兵衛」小松

屋与兵衛」安祥院」塙見氏」近江屋幸七」 笹屋儀兵衛

(4) 山本□□助」□門」八幡屋□□助」□助」樹屋藤吉」

丸屋源助」知恵院下長者町□夷川」近江屋儀兵衛」古野屋

□」井筒屋儀」清水三丁目上ル町」池□」島原近江屋儀兵衛」古野屋

兵衛」近江屋五兵衛」□」十二社□」菱屋伊□」紅屋

□」衛治兵衛」藤代屋ゑゑの治助治吉」吉野屋志げ」近江屋儀兵衛」

小松屋与兵衛

(5) 平野屋伊兵衛」未歳女」近江屋次郎兵衛」菱屋卯兵衛」いの」

宝林道栄清水

信士刀吉」近江屋□四良」父母俗名藤吉梅志ん」大文字屋新助先祖代々」万屋治兵衛先祖代々」寅先祖代々」

菱屋貞敏」先祖代々福島屋□助」丹後屋□郎」近江屋惣兵衛」  
近江屋□き」奥村真助」八幡屋□兵衛」近江屋半兵衛」井筒屋佐  
助」山崎屋伝兵衛」桔梗屋安□」先祖代々諸精靈」光岳是心信  
士」正遍智海信女」深一理心禅定尼」秋月貞鳳信女」露消胎子」  
覺房了隨信士」秋月妙祐信女」光頂童子

(6) 富山屋庄兵門」藤屋□八」申歳女」井手氏」未歳男」丹波屋幸七」  
伊州上野前川清助」丹波屋清助」奥田佐助」田中九右衛□」吉野

屋四郎兵□」先祖代々□」下川瓢□」□」□屋□」

□」蓮性□代々」十畠作二郎」井筒屋政吉」津田善四郎」寅

歳男」清雲女」先祖代々」島原扇屋」丹後□」

(7) 佐渡山鳥仁八郎」十六軒松之助」米屋茂兵衛」三才堂丹次」為先

祖代々一切精天」飯□山鳥氏」針屋勘兵衛

(8) □屋吉兵衛」但山鳥屋助次郎」玉屋嘉七」未年三才男」日野屋清

兵衛」申ノ年女中」戸屋□」近江□」清水日□」菱屋与

八」錢屋忠兵衛」近江屋市兵衛」浦正清吉

①嘉永二年(一八四九) ②(財)美術院 ④京都府京都市東山区清水

一丁目

木造彩色 像高八二・〇 無地方便  
南無阿弥陀仏（以下同文を数回くり返す）  
光明遍照十方世界  
念佛衆生摂取不捨  
極重惡人無地方便  
唯稱弥陀往称極樂

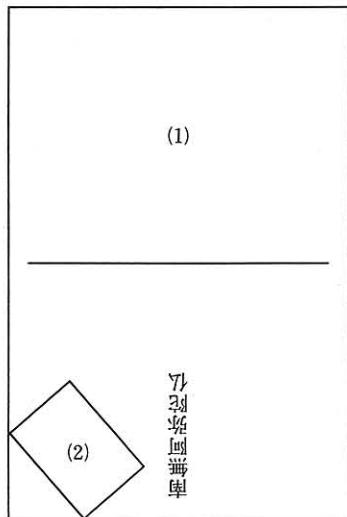
〔像内顔面墨書き〕

南無阿弥陀仏

〔像内納入鬚包紙墨書き〕

□<sup>(5)</sup>  
ちさハ大上□  
□<sup>(6)</sup>  
一

〔像内納入齒包紙墨書き〕



〔同裏面墨書き〕

あまの川いく秋かけてわたりけん  
七夕つねのかさゝきのハし  
たなハたやかねて別をおもひつゝ  
なみたそふらん天の川なミ

〔像内納入包紙墨書き〕

安政五午歳

備後尾道慈觀寺察

□  
察

午正月五日



(1) 南無阿弥陀仏 南無阿弥陀仏 光明遍  
(以下十五行同文) (以下十七行同文) 照十方 世界念  
仏衆生 摂取不捨 極重惡人

①安政五年（一八五八） ②（財）美術院  
鳥居前東入ル円山町六二六 ④京都府京都市東山区八坂

広島 千代田町  
一軀

〔像内納入木札墨書〕

慶応四年 戊辰三月

作者 壬生野邑万助寿良

同 野邑藤吉満香

当山福光寺二王様再建

当村庄屋 香浦伊兵衛

当年当寺役 西野屋銀兵衛

新本来助 二王様再興

世話人西野屋銀兵衛  
此度トモ

新屋彦四郎 □四度ト

相見□

所再興カ

五十年

〔像内納入五輪塔形木札墨書〕

昭和十七年十一月八日

(梵字キヤ・カ・ラ・バ・ア・サ)

喜悟院积真教居士 菩提也  
(抹消)

②(財)美術院 ③毛利久「仏師快慶論」(吉川弘文館 昭和三十六年)  
小林剛『巧匠安阿弥陀仏快慶』(奈良国立文化財研究所十周年記念  
学報) 奈良国立文化財研究所 昭和三十七年 ④奈良県奈良市五  
条町五二四

①慶応四年(一八六八)・昭和十七年(一九四二) ②(財)美術院

広島県山県郡千代田町有田五〇四

19 阿弥陀如来立像(図7)重要文化財

奈良 西方院  
一軀

〔左足柄外側墨書〕

□秀匠

法眼快慶

〔左足柄内側墨書〕

(花押)

西方

〔右足柄外側墨書〕

□□年

卯癸十月□日

木造漆箔 像高一〇〇・一  
奈良 西方院  
一軀

20 阿弥陀如来立像（図8）重要文化財

愛知 宝勝院 一軀

\*像内内割部を黒漆塗とし、全面に梵字を朱書きし、さらに次の銘を入れる。

〔像内顔面朱書き〕

□弥陀大口（兜か）

〔像内胸腹部左方朱書き〕

以此結縁父母師匠法界衆生共生

極樂土生々世々見仏聞法□□致

〔像内右脚部朱書き〕

一切如來心秘密全身舍利宝篋印陀羅尼

②(財)美術院 ③三宅久雄「宝勝院阿弥陀如来像とその納入品」  
〔Museum〕三九一 昭和五十八年 ④愛知県名古屋市熱田区神戸  
町五〇八



21 不空羈索觀音坐像 奈良県指定文化財

木造漆箔 奈良 不空院 一軀

②(財)美術院 ④奈良県奈良市高畠福井町一三六五

〔像内両足部墨書き〕

絵画

①貞治三年（一三六四）・文明十六年（一四八四） ②（株）宇佐美松  
鶴堂 ④岐阜県多治見市虎渓山町

22 仏涅槃図（図9）岐阜県指定文化財

岐阜 永保寺 一幅

〔裏打紙墨書き〕

謹奉図繪

涅槃尊像一幅施入

美濃国可児郡池田厨  
内巨・京山永保禪寺

以充未來善果矣

貞治參年甲辰

仏涅槃之日

願主正聞

住持比丘 妙旭

今茲文明十六甲辰

夏五如意宝珠日

重加修飾蓋住侶

各抽丹惱助縁以成

功矣其勝緣不可

測者也

住山比丘 周琳

絹本著色 縦一八八・〇 橫一五一・〇

岐阜 永保寺 一幅

23 地藏菩薩像（図10）小浜市指定文化財

福井 高成寺 一幅

〔肌裏紙裏面墨書き〕

文明八年二月三日 山城国

①文明八年（一四七六）②（株）宇佐美松鶴堂

④福井県小浜市青井

24 一字金輪像 重要文化財

一幅

東京国立博物館

絹本著色 縦一一一・七 橫八五・一

〔軸木墨書き〕

万治三

金綸明王 大覺寺殿任門<sub>庚子</sub>六月吉日 表具師

①万治三年（一六六〇） ②（株）光影堂 ④東京都台東区上野公園内

兵庫 大覺寺

絹本著色 縦一一〇 橫五四・六

## 〔表裝背墨書〕

奉修補兆典司之积迦三尊并衡陽綠之十六羅漢為「梅屋善香居士廿五回忌追善」寛文拾庚戌年正月二十七日 施主浜田佐々木甚左衛門尉「播州網干大覺寺常住」当寺第九諦空俊三代

①寛文十年（一六七〇） ②（株）光影堂 ④兵庫県姫路市網干区興浜  
一五一

26 二河白道図 重要文化財

一幅

絹本著色 縦一〇九・七 橫四一・六  
島根 万福寺

## 〔表裝背墨書〕

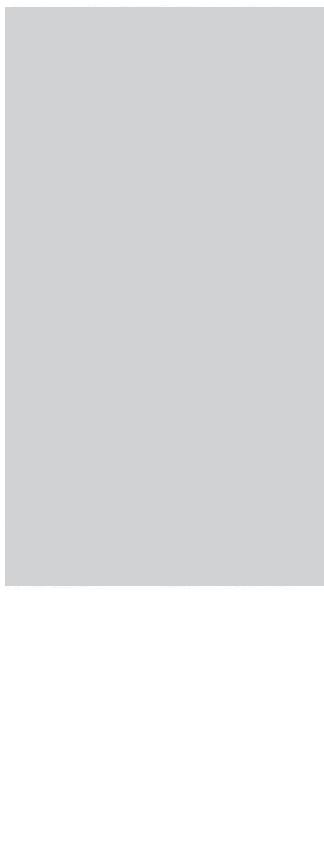
表布再興之檀主「逆修」淨源比丘「為积尼妙源信女」右田  
三右衛門「逆修」松壽底「逆修」妙雲信女「為本誓妙嘉  
信女」美濃地彦左衛門「為六親眷屬  
妙意信女」全 大谷庄左衛門母「同 藤井六兵衛」同  
誓宗慶信士 仁保平左衛門「于天和三癸亥歲首夏念三鳥」清  
滝山万福寺十七世但阿弥



阿弥陀二十五菩薩來迎図 群馬県指定文化財

群馬 宗本寺

一幅



〔裏打紙墨書〕

奉表具廿五菩薩絵像惠心之御直筆 宗本寺舞台開山真誓以来什  
物 当寺十四世心蓮社行誓虎白上人 弟子性蓮社法誓源達上人令參内時修補  
之 元禄拾五年十月上旬一道(花押)

①元禄十五年(一七〇二) ②(株)岡墨光堂 ④群馬県吾妻郡中之条  
町大沢下沢渡五二〇

天庵妙授像 京都府指定文化財

京都 安国寺

一幅

〔上巻絹墨書〕

天菴和尚頂相自贊ノ一

〔下軸木軸袋上墨書〕

宝永六年己丑之冬去旧表具惣縁之紙以絹修補焉 守塔桂嚴令昌

欽補

①宝永六年(一七〇九) ②(株)岡墨光堂 ④京都府綾部市安国寺町  
寺の段一

29 桜に牡丹図 重要文化財

京都 西山別院 四面

紙本金地著色 縦二一・〇 橫一〇一・〇

〔下張り墨書〕

四百五十年志之前年「宝永第七庚歳」壬八月十五日  
甲遠 与列「四国治兵衛」長が野吉兵衛

①宝永七年(一七一〇) ②(株)宇佐美松鶴堂 ④京都府京都市西京  
区川島北裏町二九

30 義湘像

一幅

絹本著色 縦一〇一・九 橫五一・八  
京都 高山寺

〔表装背墨書〕

「義湘大師像」右今度兩大明神御形像依宥深等志願奉修補之因奉修覆仍而為後代記之而己宝曆十二年十一月十二日僧正宥證

①宝曆十二年(一七六二) ②山内墨申堂 ④京都府京都市右京区梅ヶ畠梅尾

31 妙法尼像 伝長谷川等伯筆 重要文化財

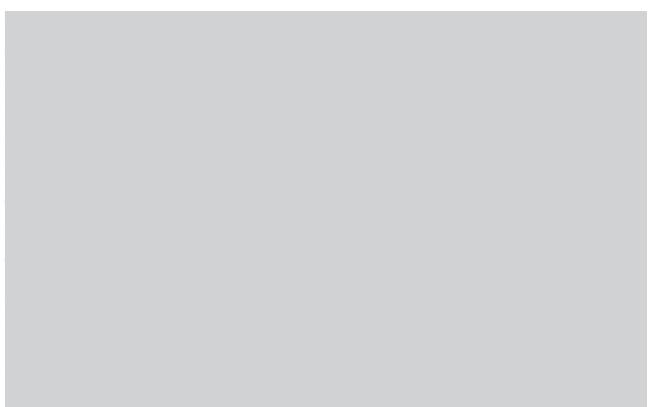
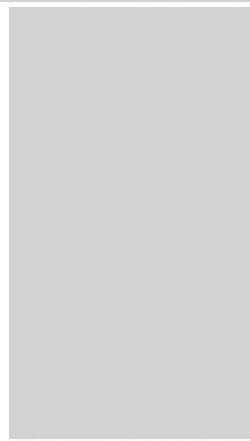
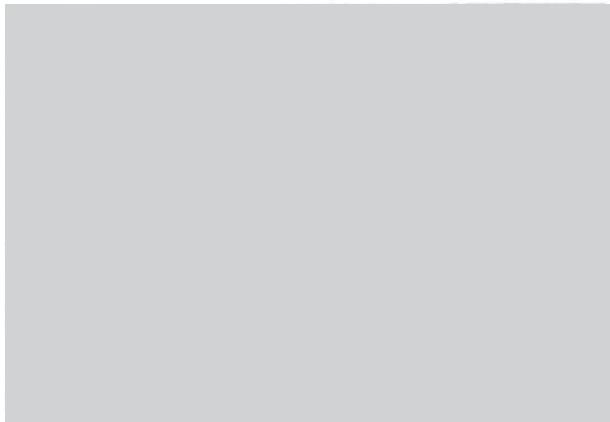
紙本墨画 縦六四・〇 橫三六・五  
京都 本法寺

〔表装背墨書〕

当山中興日通聖人御両親本法寺山内建妙法堂安置仏檀備孝養焉当山天明七年回祿空成烏有也即感通師至孝之志再刻両像安置客殿伏願以此餘沢即双親了達院宗說心蓮妙說為追孝寸志者也

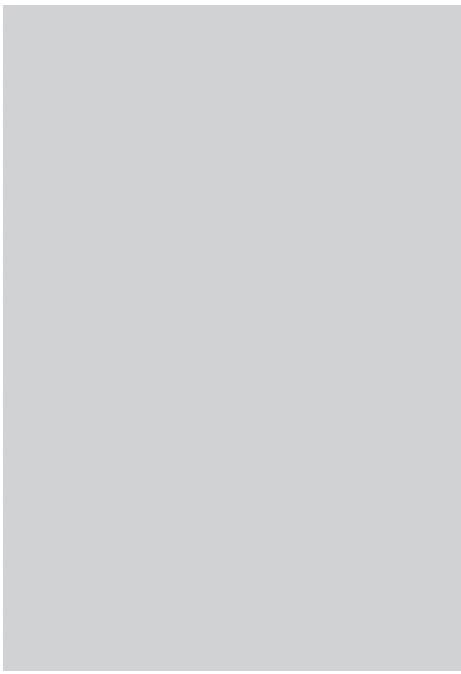
古老伝云此妙法尼公之像長谷川等伯筆者也焉  
寛政十年午二月廿二日當山三十八世日道(花押)

①寛政十年(一七九八)  
②(株)光影堂 ④京都府京都市上京区小川通寺之内上ル



東京国立博物館

十六幅



## 〔裏打紙墨書〕

文化十二年乙亥七月奉修補之畢施主石本重右衛門  
仰倉忠兵衛門為先祖代々菩提  
也「感月淨因禪門」真月妙因禪尼「梵音堂放生講中  
性池淨蓮禪門」花台智蓮禪  
尼「智岳淨勇信士」端月智正信女「即空是竟禪  
門」光雲妙照禪尼「由山円良禪門」華光清蓮信女「生講中  
門」法音如心禪尼「智香童子」願主法印舜徹

①文化十二年(一八一五) ②(株)岡墨光堂 ④東京都台東区上野公園内

絹本著色 縦九五・七 橫五一・〇

黒田如水画像 福岡県指定文化財

福岡 円清寺

一幅

## 〔裏打紙墨書〕

ト庵居士貳百五十「回忌辰裝飾之」栗山主膳「栗山伊右衛門」  
明治十三年陰曆八月十四日  
志波政所  
①明治十三年(一八八〇) ②(株)岡墨光堂 ④福岡県朝倉郡杷木町

34 阿弥陀聖衆來迎図 重要文化財

一幅

絹本著色 縦一〇一・〇 橫一八八・〇  
奈良 松尾寺

## 〔上巻絹墨書〕

明治廿六年(一八九三) ②(株)岡墨光堂 松尾寺什宝

①明治二十六年(一八九三) ②(株)岡墨光堂 ④奈良県大和郡山市  
山田町六八三

紙本著色 縦一〇四・〇 橫四六・〇

35 五大明王像

岐阜 国分寺 一幅

絹本著色 縦一一一・七 橫五九・八

〔上巻絹墨書〕

明治廿七年三月五日陰曆甲午正月廿八日 □部郡名倉村大字大野藪木秀助ヨリ買求 護持主高野山住侶常磐井英寿 伝須 □

①明治二十七年(一八九四) ②(株)岡墨光堂 ④岐阜県大垣市青野町四九一

37 能装束 紫白織江戸段熨斗目 工芸

広島 厳島神社 一領

〔下前の裏襟りの裏墨書〕

「む」文化八年未三月吉日 宮島御奉行青木猪助殿 新御調

①文化八年(一八一二) ②(株)宇佐美松鶴堂 ④広島県佐伯郡宮島町

36両界曼荼羅図 広島市指定文化財 一幅

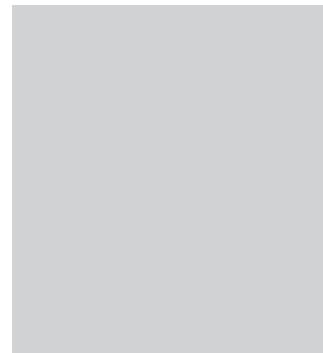
広島 不動院 絹本著色 縦一三一・〇 橫一〇八・〇

〔軸木墨書〕

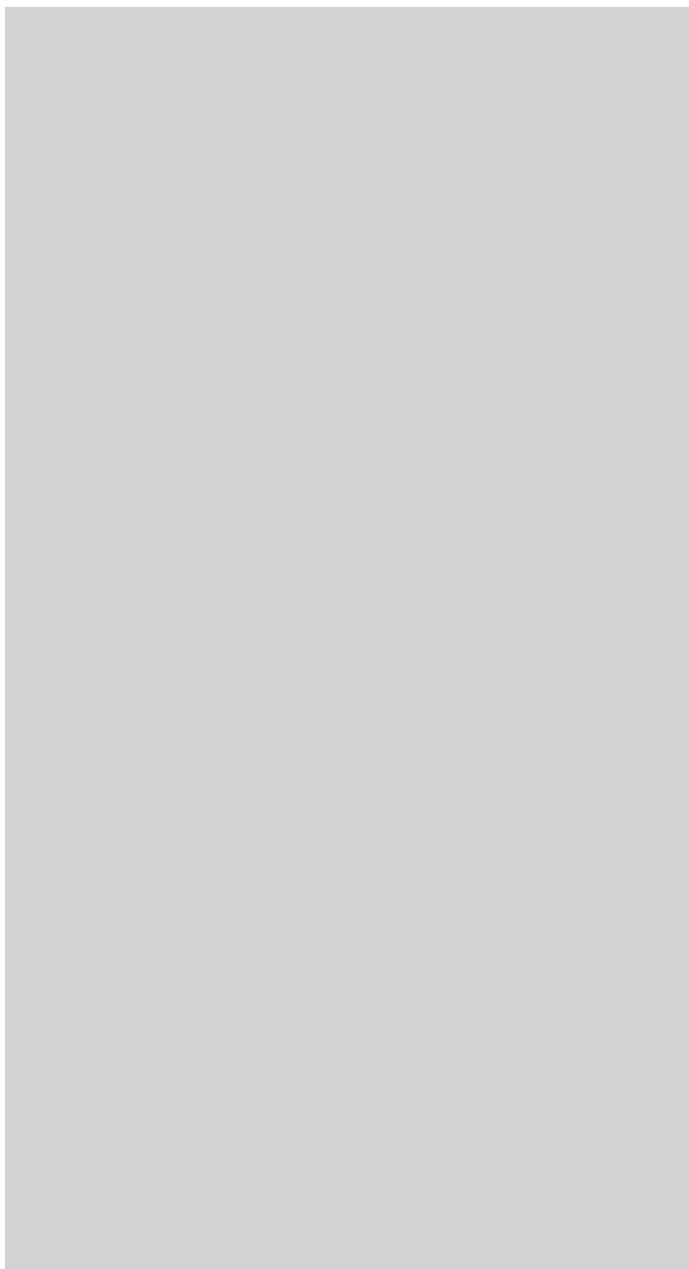
(金剛界) 九仏  
(胎藏界) 仏ならひ

②宇佐美松鶴堂 ④広島県広島市牛田新町

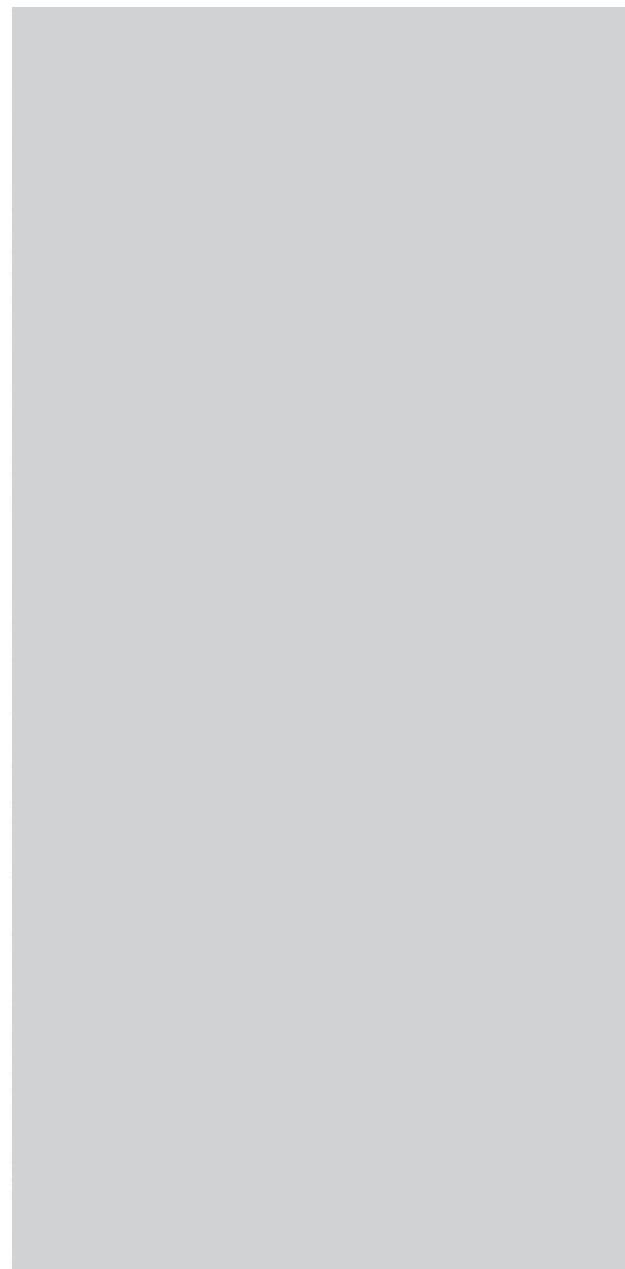
身丈一四〇・〇



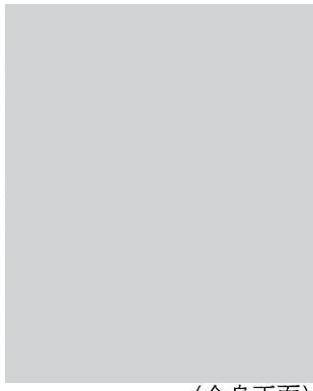
(全身正面)



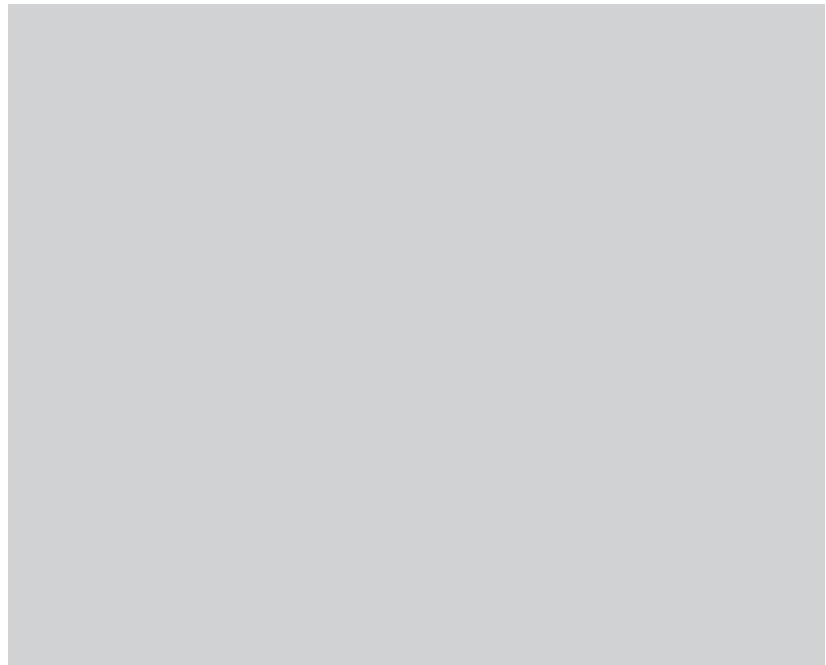
(像内両足部)



(像内背部)



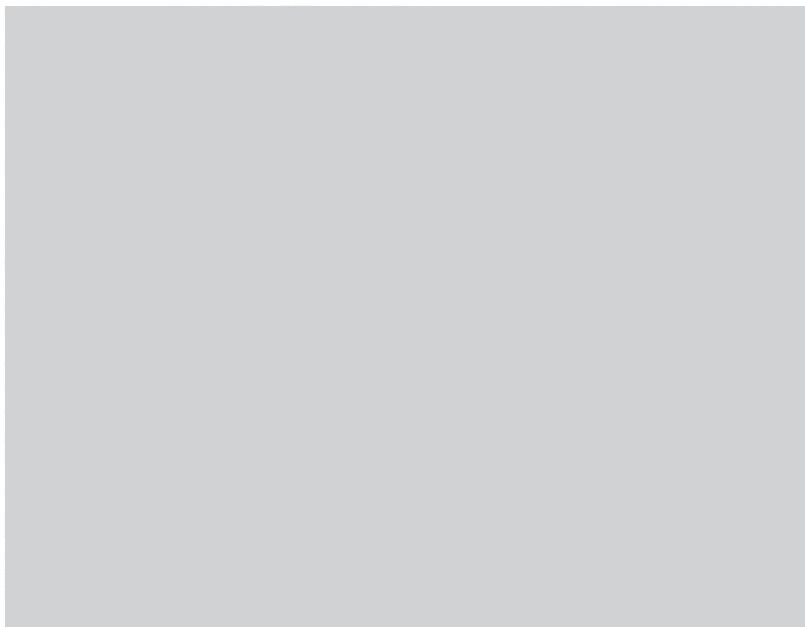
(全身正面)



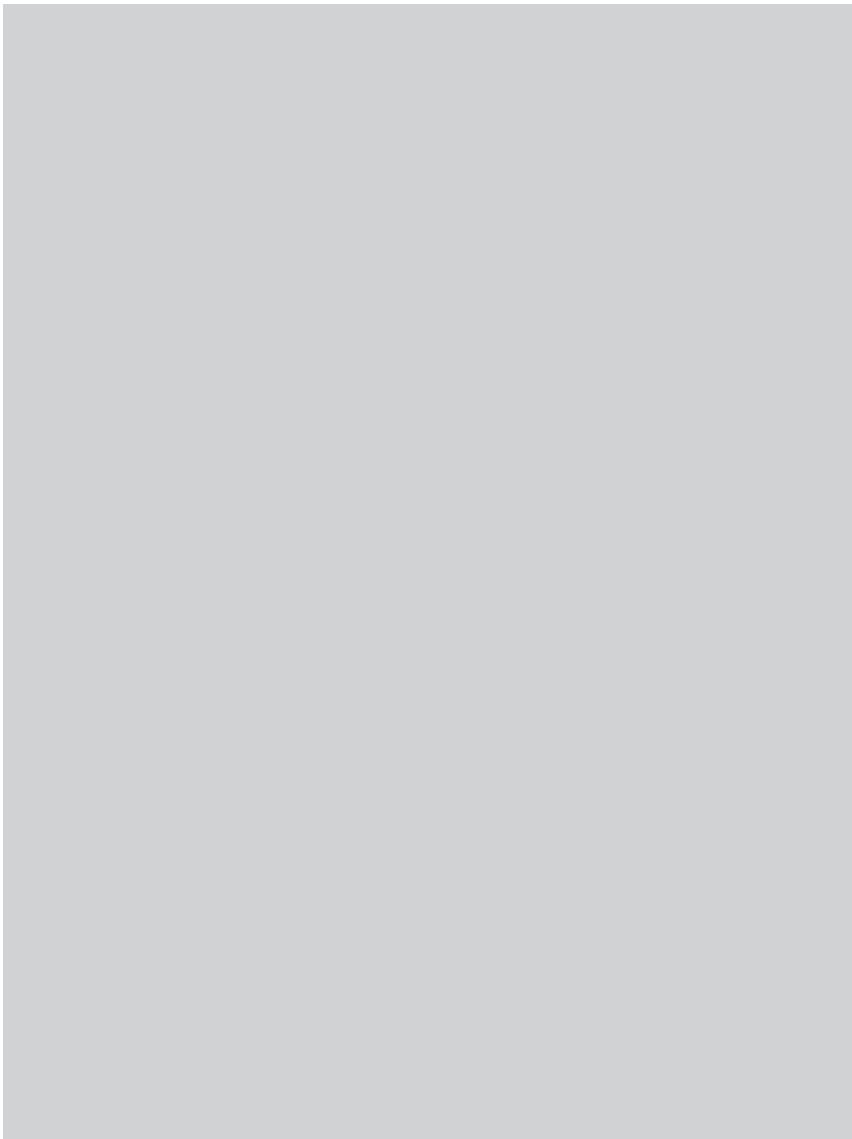
(像内頭部および納入経筒)



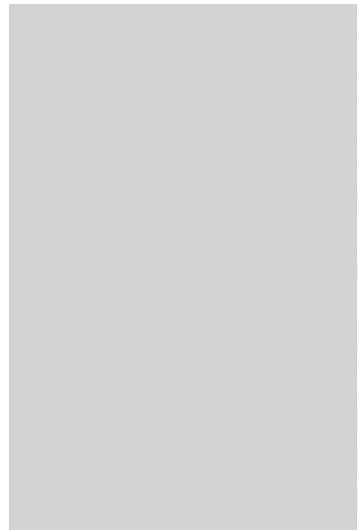
(経筒および経巻巻首)



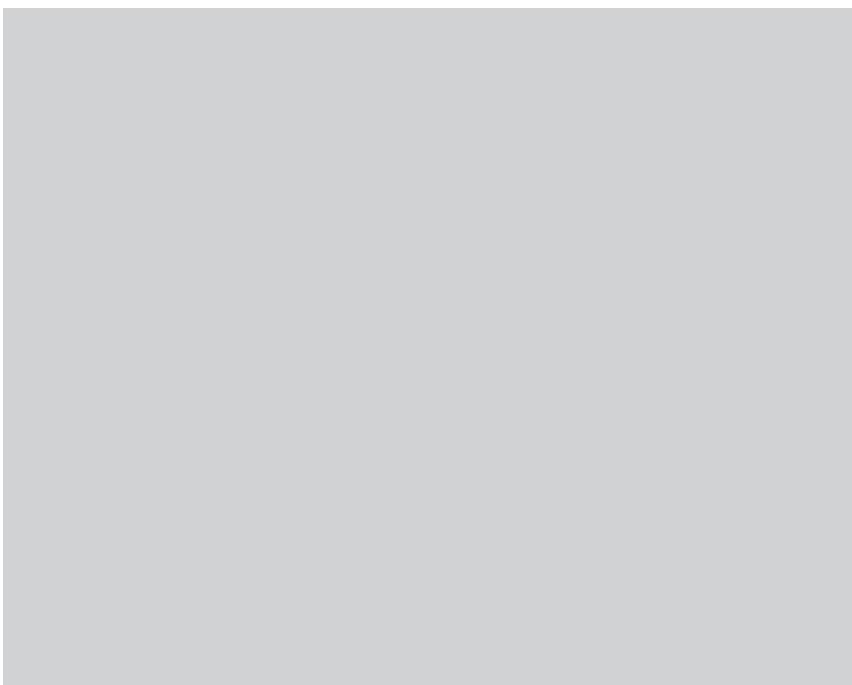
(経巻巻末)



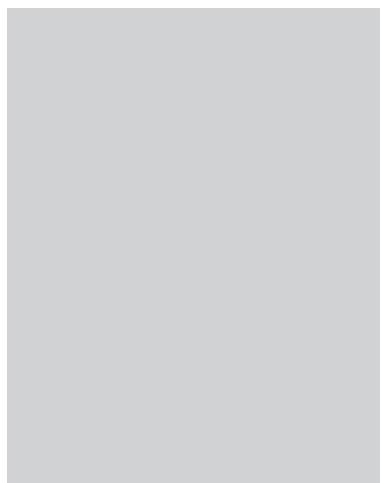
3 十二神将立像（像内腹部） 曹源寺



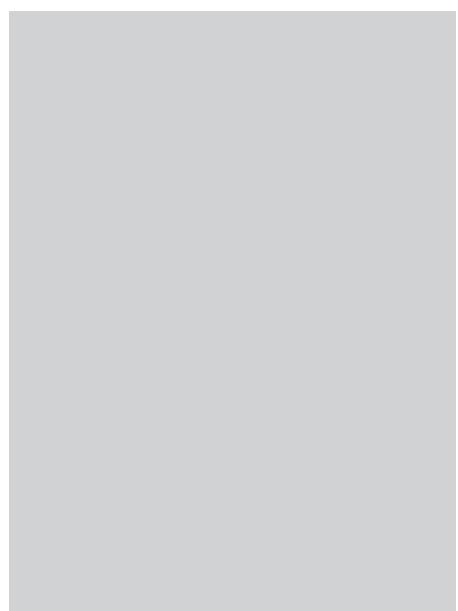
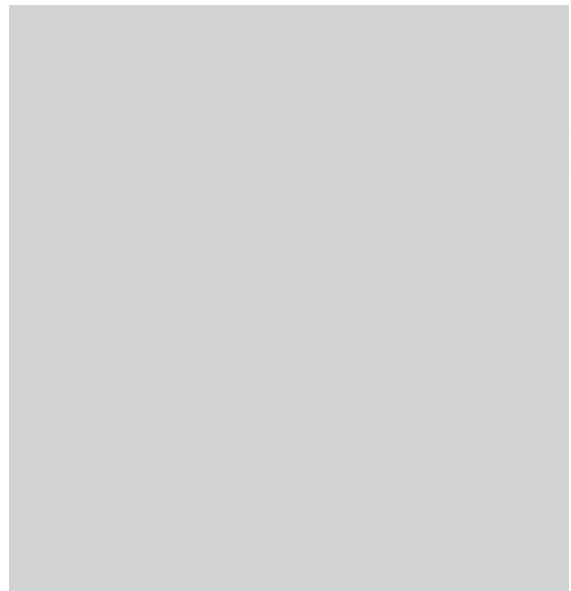
（全身正面）

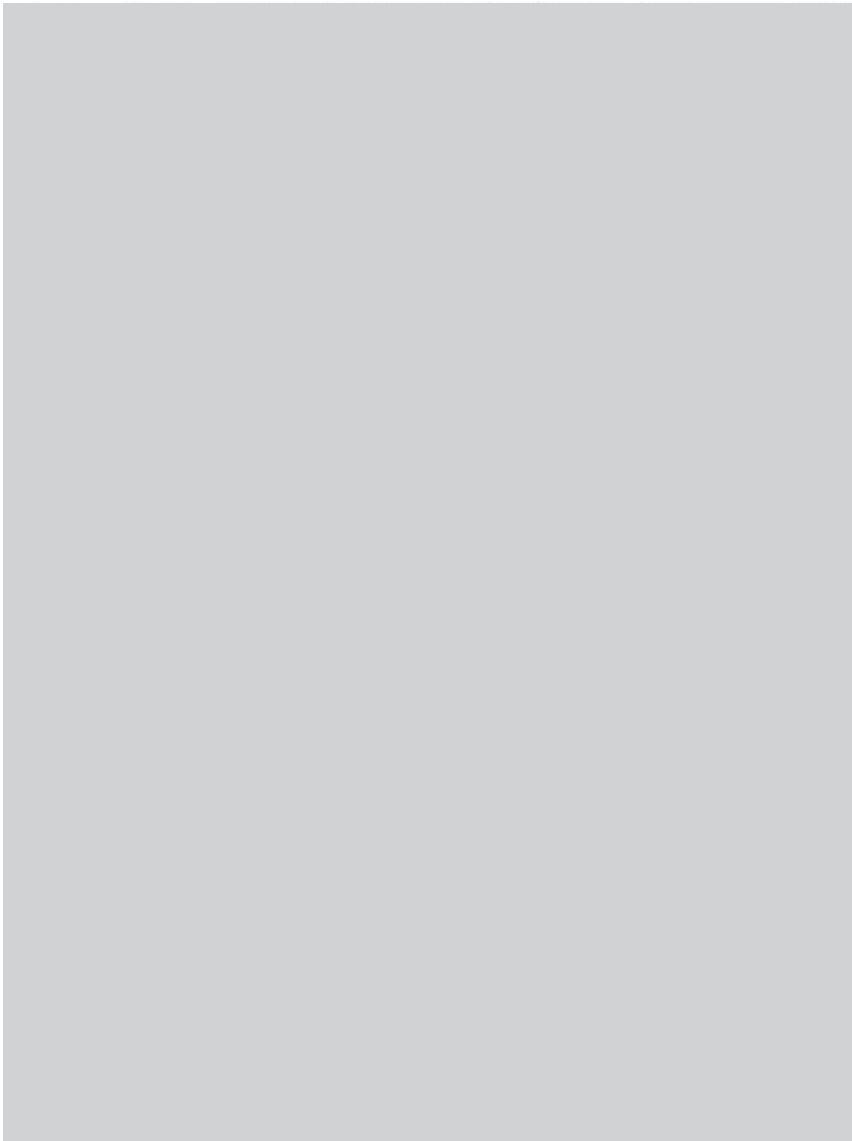


4 窠室和尚坐像（納入五輪塔） 永源寺

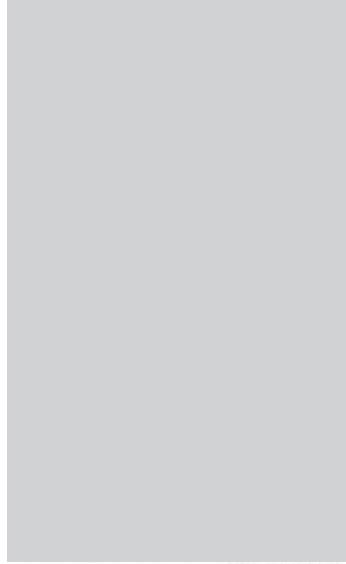


（全身正面）





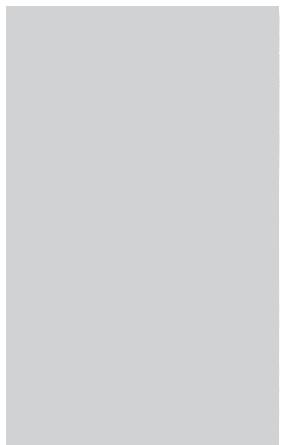
5 金剛力士立像（背面） 岩戸寺



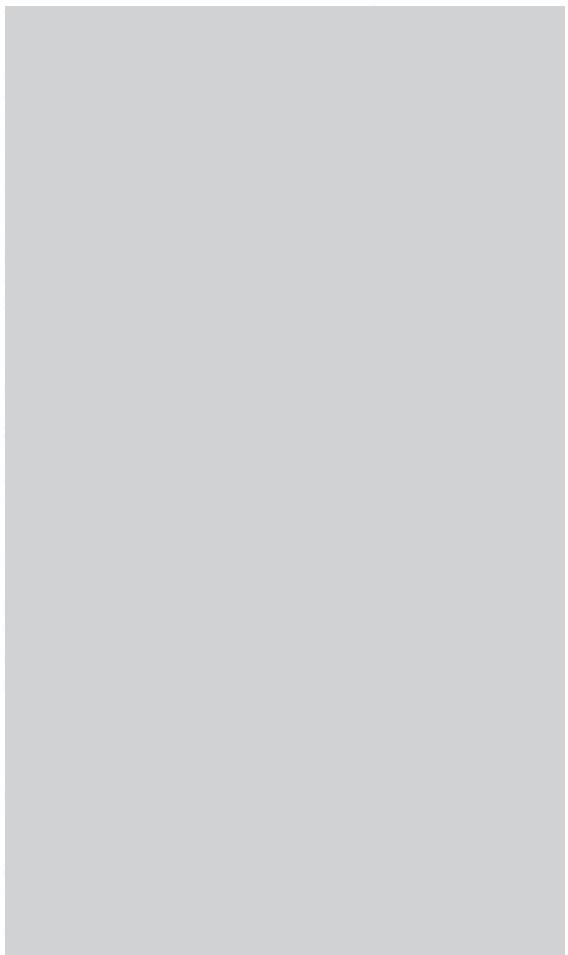
(全身正面)



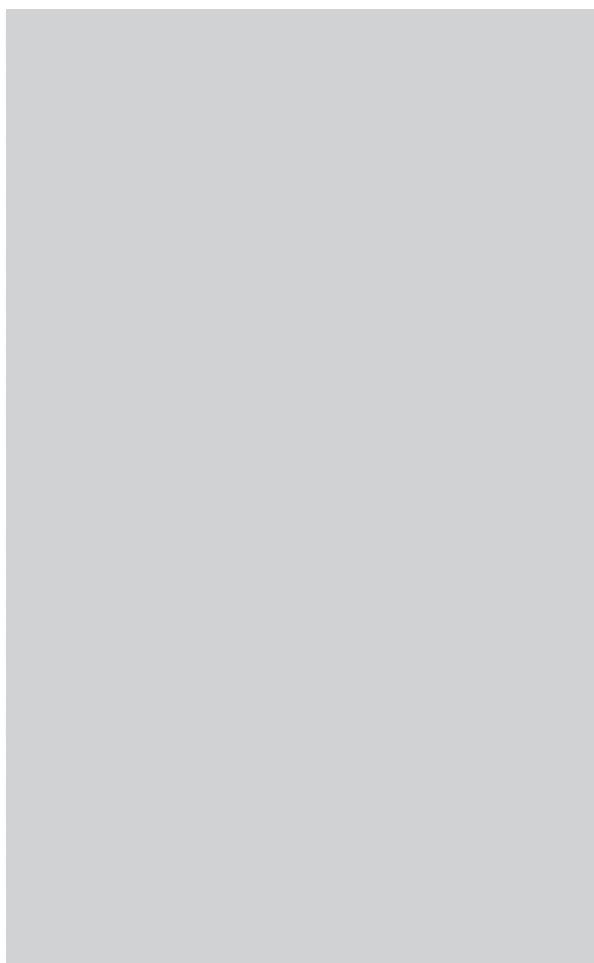
6 時宗祖師像（その六）（像内顔面） 長楽寺



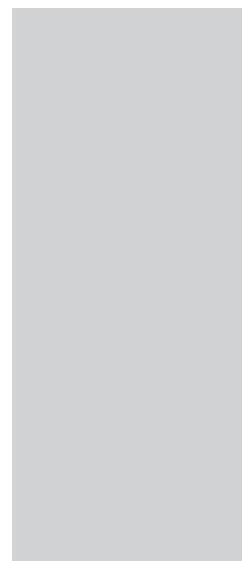
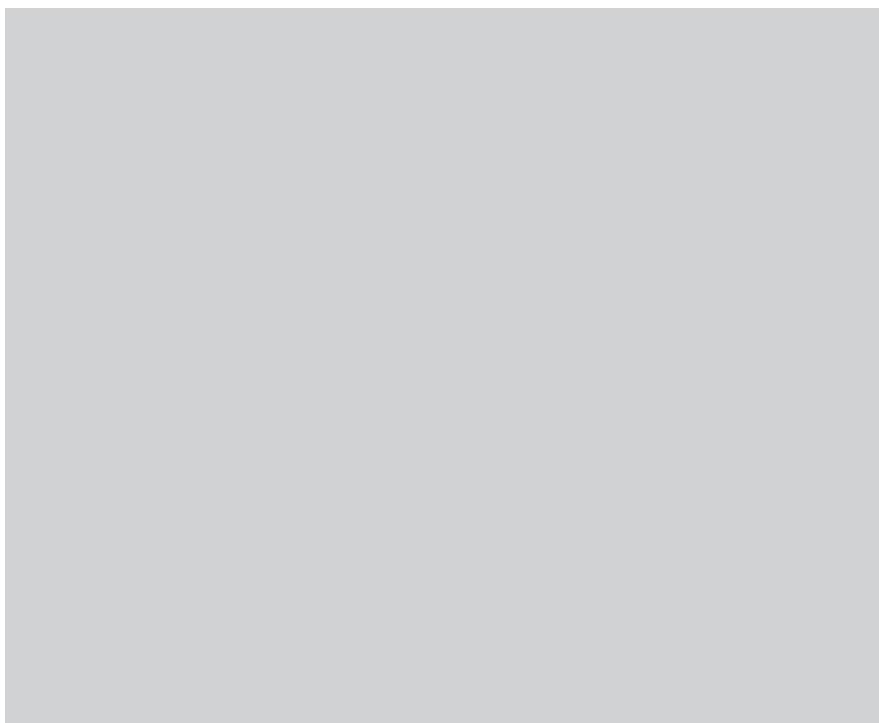
(全身正面)



(像内納入包紙)

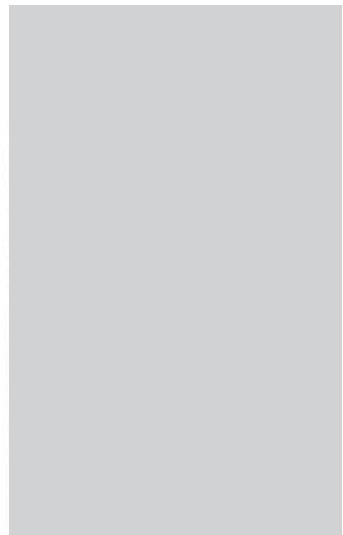
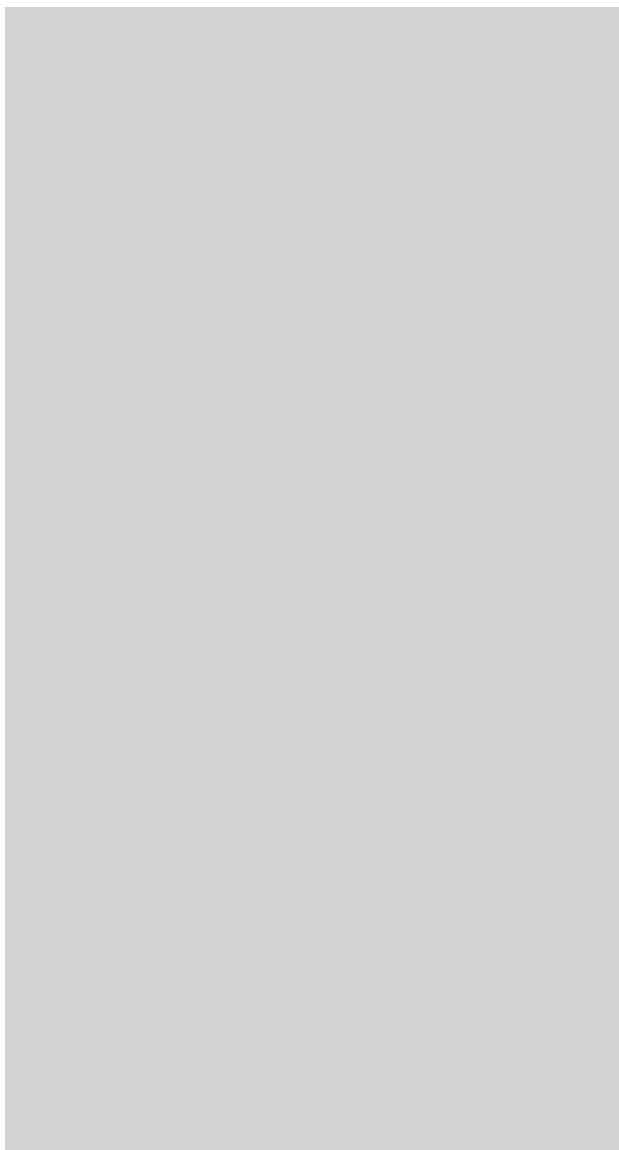


(像内納入包紙 右は表 左は裏)



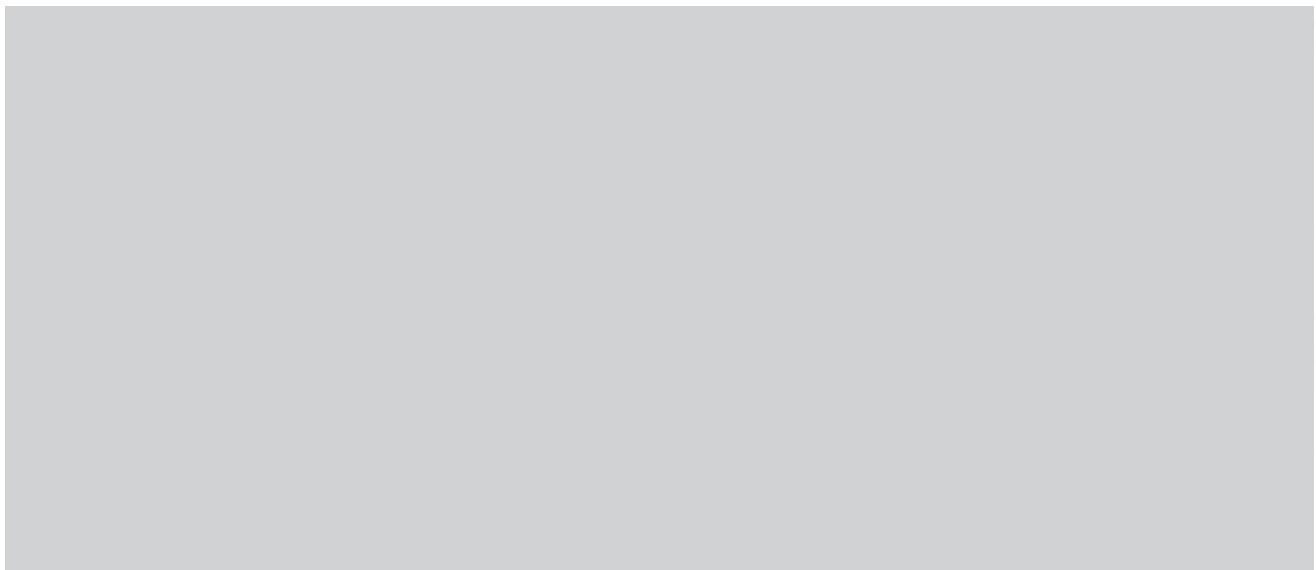
(全身正面)

7 阿弥陀如来立像（左足柄） 西方院

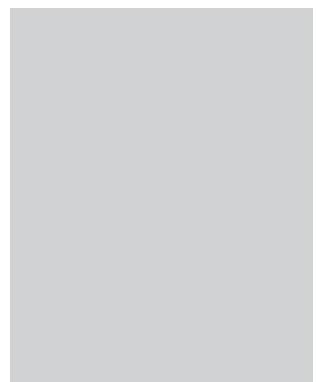


(全身正面)

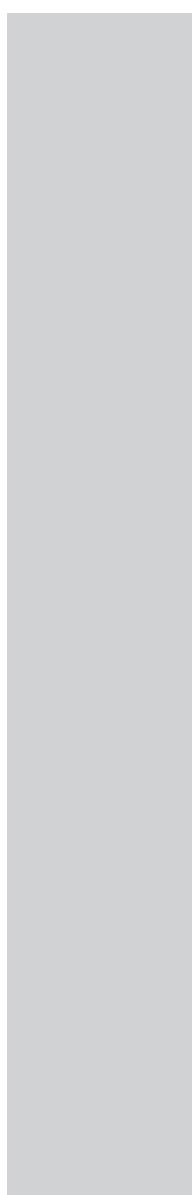
8 阿弥陀如来立像（像内腹部） 宝勝院



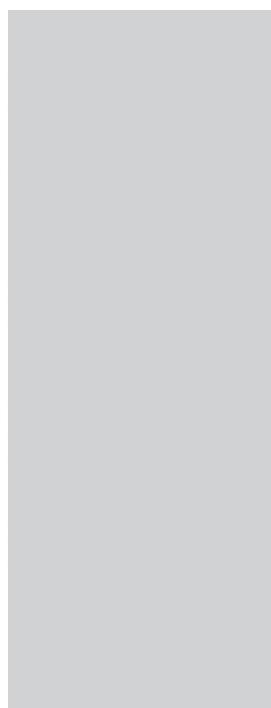
9 仏涅槃図（裏打書） 永保寺



(全図)



10 地蔵菩薩像  
(肌裏紙墨書き) 高成寺



(全図)